

1. 法人基本情報					
(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
46 鹿児島県	203 鹿屋市	46203	7340005007025	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人 敬心会				
(8)主たる事務所の住所	鹿児島県 鹿屋市 今坂町12405番地47				
(9)主たる事務所の電話番号	0994-43-7920	(10)主たる事務所のFAX番号	(11)定たる事務所の有無[1:有]		
(12)定たる事務所の住所	鹿児島県 鹿屋市	西原4丁目12-15			
(13)法人のe-Mailアドレス	https://www.keishingroup.jp/keishinkai		(14)法人のe-FTPアドレス keishinkai@keishin-group.or.jp		
(15)法人の設立認可年月日	平成14年4月1日	(16)法人の設立登記年月日	平成14年4月11日		

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況			
(1)評議員の定員	7	(2)評議員の現員	7
(3-6)評議員会員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)			130,000

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職名	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
西村 マサ子	地域福祉の見直し	H31.3.27 ~ H33.6	2 無	2 無	2
釜付 和江	元小学校教諭	H30.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	2
宮島 賢一	鹿屋市市民会議員	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	2
奥村 輝雄	町内会長	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	2
宮園 虎市	町内会長	H29.4.1 ~ H33.6	2 無	2 無	0
立元 良三	元民生員	H29.9.14 ~ H33.6	2 無	2 無	2
柳原 雅博	地域福祉の見直し	R2.1.25 ~ H33.6	2 無	2 無	1

3. 当該会計年度の初日における理事の状況			
(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6
(3-12)理事会員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)			40,000
1:報酬有			

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(社)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職名	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
柳原 建樹	1:理事長	平成14年3月16日	1:常勤	平成29年6月23日	社会福祉法人敬心会 敬心保育園園長	2:無
柳原 拓男	2:業務執行理事	H29.6.23 ~ R3.6	2:非常勤	平成29年6月23日	鹿児島県県会議員	2:無
西園 涼子	3:その他理事	H29.6.23 ~ R3.6	2:非常勤	平成29年6月23日	民生委員	2:無
柳原 親盛	3:その他理事	H29.6.23 ~ R3.6	2:非常勤	平成29年6月23日	社会福祉法人敬心会 本部事務員	2:無
上湯池 忠義	3:その他理事	H29.12.10 ~ R3.6	2:非常勤	平成29年12月10日	社会福祉法人敬心会 敬心保育園副園長	2:無
染山 靖子	3:その他理事	H31.3.27 ~ R3.6	2:非常勤	平成31年3月27日	社会福祉法人敬心会 自立支援センター太陽の丘施設長	2:無

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況			
(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2
(3-6)監事会員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円)			50,000

(3-1)監事の氏名	(3-2)監事の職名	(3-3)監事の任期	(3-4)監事の所轄庁からの再就職状況	(3-5)監事選任の評議員会議決年月日
栗 正道	社会福祉法人堂光会事務局長	H29.6.23 ~ R03.6	2 無	平成29年6月23日
奥村 哲哉	西原丁目 自治会 理事	R1.6.14 ~ R03.6	2 無	令和1年6月14日

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況			
(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名 (監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額 (円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-2)当会計年度の会計監査人の氏名 (監査法人の場合は監査法人名)
			(2-1)当会計年度の会計監査人の監査報酬額 (円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況			
(1)法人本部職員の人数			
1.常勤職員の実数	1	2.非常勤職員の実数	3
		常勤換算数	1.0
(2)施設・事業所職員の人数			
1.常勤職員の実数	62	2.非常勤職員の実数	3
		常勤換算数	3.0

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況			
(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決裁事項	
令和1年6月14日	5 1 2	第1号議案 平成30年度収支決算報告書(第18号 監事監査報告書)について承認 第2号議案 役員(理事)の選任について承認 第3号議案 社会福祉事業計画の承認(案内)	

				第4号議案 定款変更の承認について 第5号議案 その他評議員会で決議するものとして法令またはこの定款で定められた事項
令和2年3月27日	6	1	2	第1号議案 評議員選任について（評議員選任・解任委員会の結果報告） 第2号議案 定款変更について 第3号議案 令和2年度当初事業計画(案)について 第4号議案 令和2年度当初予算(案)について

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和1年5月27日	5	2	第1号議案 平成30年度事業報告並びに平成30年度計算書関係報告並びに財産目録の承認について 第2号議案 次期役員候補について 第3号議案 監事監査報告について 第4号議案 社会福祉充実計画について 第5号議案 定時評議員会の招集・開催について 第6号議案 文書管理規程の一部改正 第7号議案 定款の一部変更について
令和1年6月14日	6	2	第1号議案 理事長（代表理事）の選定について
令和1年12月14日	5	2	第1号議案 令和元年第2次補正予算（案）について 第2号議案 令和元年指導監査及び内部経理監査について 第3号議案 敬心保育園の増設について 第4号議案 定款変更について 第5号議案 理事長の職務執行状況について 第6号議案 評議員の変更について 第7号議案 おおすみ児童発達支援センターセンター長委員について 第8号議案 その他
令和2年3月4日	5	2	第1号議案 令和元年度第3次補正予算（案）について 第2号議案 令和2年度当初予算（案）について 第3号議案 令和2年度事業計画（案）について 第4号議案 県指導監査等報告について 第5号議案 同一賃金同一労働に関する規則の改訂について 第6号議案 給与規程及び就業規則一部改訂について 第7号議案 野里学園育成クラブ隣接地土地家賃購入及び敬心保育園増設について 第8号議案 定款変更について 第9号議案 地域貢献のためのこども食堂の継続について 第10号議案 今年度最終評議員会の開催について

(4)うち開催を省略した回数 0

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	中原 幸一郎 栗 正道
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特になし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分 01 無保留適正意見

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称	②事業所の名称					
		③事業所の所在地		④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所開設年度の事業開始年月日	⑦事業所所定員数の定員	⑧年間(4月～3月)利用者延べ人数(人/年)	
④社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)									
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ロ) 補助金額(円)	(ハ) 借入金額(円)	(ニ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	
001	法人本部	00000001	本部経理区分	法人本部					
		鹿児島県 鹿屋市	西原4丁目12-15	4.その他	4.その他	平成25年4月1日	0	0	
		ア建設費					0		
		イ大規模修繕							
002	敬心保育園	02091201	保育所	敬心保育園					
		鹿児島県 鹿屋市	今坂町12405番地47	3.自己所有	3.自己所有	平成14年4月1日	90	20,999	
		ア建設費	平成17年3月5日	15,339,696	80,098,000	17,900,000	113,337,696	361,640	
		イ大規模修繕							
004	西原台学園育成クラブ	02090401	放課後児童健全育成事業	西原台学園育成クラブ					
		鹿児島県 鹿屋市	今坂町12405番地41	3.自己所有	3.自己所有	平成8年4月1日	70	17,500	
		ア建設費					0	165,050	
		イ大規模修繕	平成30年3月20日					32,670,000	
005	寿敬心保育園	02091201	保育所	寿敬心保育園					
		鹿児島県 鹿屋市	寿5丁目24-16	3.自己所有	3.自己所有	平成22年4月1日	0	44,951	
		ア建設費	平成25年3月31日	27,861,000	110,549,000	30,000,000	168,410,000	815,930	
		イ大規模修繕	平成28年3月23日					3,650,000	
007	寿敬心学園育成クラブ	02090401	放課後児童健全育成事業	寿敬心学園育成クラブ					
		鹿児島県 鹿屋市	寿5丁目488番地25	3.自己所有	3.自己所有	平成25年4月1日	0	9,407	
		ア建設費	平成26年2月28日	0	13,505,001	18,493,748	31,998,749	164,200	
		イ大規模修繕							
003	児童セン	02091302	児童厚生施設(児童館)	児童センター					
		鹿児島県 鹿屋市	今坂町12440番地6	1.所有	1.所有	平成20年4月1日	0	19,315	

種別	事業コード	事業名称	所在地	面積	取得年月日	取得方法	延べ床面積	利用者延べ数
006	02130111	障害福祉サービス事業（就労移行支援）	太陽の丘（就労移行）	12560	平成23年5月1日	自己所有	0	736
	02130113	障害福祉サービス事業（就労移行支援B型）	太陽の丘（就労B型）	12560	平成23年5月1日	自己所有	0	4,532
	02120203	老人デイサービス事業（地域密着型通所介護）	デイサービス太陽の丘	12557	平成25年4月1日	自己所有	0	2,350
014	02090101	障害児通所支援事業（児童発達支援）	児童発達支援センター	488	平成30年5月1日	自己所有	0	1,198
	02090103	障害児通所支援事業（放課後デイサービス）	放課後等デイサービスセンター	488	平成26年2月28日	自己所有	0	3,268
	02090104	障害児通所支援事業（保育所等訪問支援）	保育所等訪問支援センター	488	平成26年9月1日	自己所有	0	0
015	02090401	放課後児童健全育成事業	野里学童保育会	4157	平成28年3月31日	自己所有	0	2,647
	02130203	地域移行支援	相談支援事業太陽の丘	12557	平成25年4月1日	自己所有	0	0
	02130204	地域定着支援	相談支援事業太陽の丘（地域定着支援）	12557	平成25年4月1日	自己所有	0	0
009	02130303	計画相談支援	障害者相談支援太陽の丘	12557	平成25年4月1日	自己所有	0	458
	02130114	障害福祉サービス事業（共同生活援助）	ゲームルーム太陽の丘	12557	平成25年4月1日	自己所有	12	2,363
	03260301	居宅介護支援事業	居宅介護支援太陽の家	12557	平成25年4月1日	自己所有	0	28

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (2) 公益事業

1-1 拠点区分コード分類	1-2 拠点区分名称	1-3 事業類型コード分類	1-4 実施事業名称	2 事業所の名称					
		3 事業所の所在地		4 事業所の土地の保有状況	5 事業所の建物の保有状況	6 事業所開設の年月日	7 事業所単位での定員	8 年間(4月~3月) 利用者延べ数(人/年)	
		9 社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）							
008	住宅型有料老人ホーム太陽の丘	ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ロ) 補助金額(円)	(ハ) 借入金額(円)	(ニ) 建設費合計額(円)	延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	
008	住宅型有料老人ホーム太陽の丘	03321101	有料老人ホームを運営する事業	12557	平成25年4月1日	自己所有	13	11	
017	居宅介護支援太陽の家	03260301	居宅介護支援事業	12557	平成25年4月1日	自己所有	0	28	

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (3) 収益事業

1-1 拠点区分コード分類	1-2 拠点区分名称	1-3 事業類型コード分類	1-4 実施事業名称	2 事業所の名称					
		3 事業所の所在地		4 事業所の土地の保有状況	5 事業所の建物の保有状況	6 事業所開設の年月日	7 事業所単位での定員	8 年間(4月~3月) 利用者延べ数(人/年)	
		9 社会福祉施設等の建設等の状況（当該拠点区分における主たる事業（前年度の年間収益が最も多い事業）に計上）							
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ロ) 補助金額(円)	(ハ) 借入金額(円)	(ニ) 建設費合計額(円)	延べ床面積	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)	(イ) 修繕費合計額(円)	

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (4) 備考

備考欄	
-----	--

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲含む)）

1 取組類型コード分類	2 取組の名称	3 取組の実施場所(区域)
地域における公益的な取組⑥(その他)	住宅型有料老人ホーム太陽の丘の運営	鹿屋市今坂町
	その人らしさを尊重し、できることを伸ばす	

地域における公益的な取組①（その他）	居宅介護支援事業の運営	鹿屋市・垂水市
	介護を必要としている人が適切な生活支援を受けられるよう、各種介護サービスに関する手続きを代行	
地域における公益的な取組②（地域の関係者とのネットワークづくり）	グランドゴルフ	鹿屋市
	長寿のかがやきイベント	
地域における公益的な取組③（その他）	こども食堂	鹿屋市
	こどもたちに暖かい食事と居場所を提供する取り組み	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額 (円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額 (計画期間中の総額)	
① 社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)	0
② 地域公益事業 (円)	0
③ 公益事業 (円)	0
④ 合計額 (①+②+③) (円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
① 社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)	0
② 地域公益事業 (円)	0
③ 公益事業 (円)	0
④ 合計額 (①+②+③) (円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1) 積極的な情報公表への取組	
① 任意事項の公表の有無	
・事業報告	1.有
・財産目録	1.有
・事業計画書	1.有
・第三者評価結果	3.該当なし
・審議記録結果	3.該当なし
・監事監査結果	1.有
・附属明細書	1.有
(2) 前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
① 事業運営に係る公費 (円)	534,308,664
② 施設・設備に係る公費 (円)	0
③ 国庫補助金等特別積立金取崩累計額 (円)	15,000,000
(3) 福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1) 会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
① 実施者の区分	01:公認会計士
② 実施者の氏名 (法人の場合は法人名)	小瀬公認会計士
③ 業務内容	財務会計に関する事務処理体制の向上に対する支援
④ 費用 [年額] (円)	1,500,000
(2) 法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
① 所轄庁から求められた改善事項	<p>(通知) 大隅地福第 8 5 - 6 2 号 (令和元年 7 月 1 9 日) 敬心保育園 (結果) 大隅地福第 8 6 - 5 2 号 (令和元年 9 月 1 7 日) ・貴法人が経営する保育所(敬心保育園)について、令和元年 9 月 1 2 日に実施しましたが、その結果はおおむね 適正に運営されたと認められました。なお、現地において監査員が口頭で指摘した事項に留意し、今後も適正な運営につとめてください。</p> <p>【口頭指摘】給食関係・調理室の現状について、技術・予算面で可能な場合、下記の点を改善すること。 ①調理室の窓枠引込部分 1 が所定、隙間があるので、防虫対策の観点から、対応を図ること。 ②調理室の気温が高いため、夏場は 3 0 度を超えているため、換気と冷房設備の改善を図ること</p> <p>【口頭指摘】経理関係・各種積立への積立支出と当期資金収支差額の合計が、事業活動収入計 (決算額) の 5 % 相当額を超えているので (収支計算分析表は限外提出済み) 5 % 相当額を超えた原因を確認すること。 【口頭指摘】職員処遇関係・時間外勤務命令簿について、現在の様式には時間外勤務を命令する欄があるが、実績の時間も記載できるように様式を整備すること。 ・時間外勤務命令簿について、現在の様式には時間外勤務を命令する欄があるが、実績の時間も記載できるように様式を整備すること。</p> <p>・新採用職員の初任給について、給与規程では 1 級 5 号を支給するに該当するものに、給与では 1 級 8 号を支給するとなっているため、整合を図ること。(該当：西田つぐみ氏) ・労働条件通知書における始業及び終業の時刻について、変形労働時間制の単位が未記入となっているので、漏れなく記入すること。 ・就業規則について、保育部門の職員を直接介護従事者と表現しているため、表現を検討すること。 ・保育士登録証の記載事項 (氏名) に変更が生じたものがあるので、登録証の書き換え交付の手続きを行い、資料原本を確認し、写しを保存すること。(該当：宮藤 (旧姓：米澤) 城乃氏、真 (旧姓：菅原) 朋子氏)</p> <p>(通知) 大隅地福第 8 5 - 6 3 号 (令和元年 7 月 1 9 日) 寿敬心保育園 (結果) 大隅地福第 8 6 - 5 3 号 (令和元年 9 月 1 8 日) 【口頭指摘】経理関係 ・貴法人が経営する保育所(敬心保育園)について、令和元年 9 月 1 2 日に実施しましたが、その結果はおおむね適正に運営されたと認められました。なお、現地において監査員が口頭で指摘した事項に留意し、今後も適正な運営につとめてください。 ・1 0 0 万円を超える場合の工事 (改修工事) について、契約書が確認できなかったため、整備すること。 ・契約書や請求書を作成するような工事 (修繕を含む) 等の場合は、工事完了後に検査図書についても作成し整備すること。 ・経理規定のほか、定款施行細則において、工事等の契約に際して、理事長の専決事項により対応しているとの事であるが、執行にあたって、理事長による見積書の選定等、意思決定のプロセスが分かる記録について整備すること。(内容や理事長が意思決定を行った日付や押印等の整備)</p> <p>【口頭指摘】職員処遇関係 ・超過勤務命令簿について、実績の時間の記入及び責任者の事後確認 (印) も行うこと。(欄も追加すること) ・3 6 協定について、「お泊り保育」についても職員代表と協定をしようとして、鹿屋労働基準監督署へ届出すること。 ・年次有給休暇について、年次有給休暇の付与日数に疑義がある書がいたので、再確認の上、誤りの場合は適正に処理すること。(該当：山口貞由氏)</p> <p>(通知) 大隅地福第 8 3 - 5 1 号 (令和 2 年 1 月 5 日) 就労支援施設B型施設大隅の丘グループホーム太陽の丘 就労移行支援事業所太陽の丘</p>
② 実施した改善内容	<p>(結果) 大隅地福第 8 4 - 5 6 号 (就労移行支援)</p> <p>・欠席時対応前回の記録がない旨に請求していたものがなかったので、その分は確認し、返還を行うようにします。また、記録について、休みの理由だけでなく、会話の内容や今後いつ利用できるかなど の記録も一語一行に記録したことの担当者をしっかりチェックできるようにして記録のミスをなくするようにします。</p> <p>・サービス提供中に事故が発生し、病院受診を行った場合は、事故の発生を確認し、管理者、サポーターへ</p>

確認印をもらった後、県・市町村に連絡するようにします。 ・今までの避難訓練等の実施報告書を見直し、印捺等が押してあるかを確認し、押していないところには印捺をもらうようにします。また避難訓練を実施し、実施報告書を作成した後に必ず印捺をもらうようにします。 ・サービス提供記録を書く際、自分で書けない利用者等には支援員がついて、確認しながら記入し、印捺を押せるようにします。また利用者が記入した後、支援員が確認して記入漏れが無いようにします。 (結果) 大隅地福第8 4-5 6号 (就労継続B型) ・重要事項説明書・利用契約書・個人情報の提供同意書があるか全員分確認し無い利用者は再度確認してもらうようにしファイルに揃っておくように整備します。 ・作業能力評価は行っていたが、管理者等の印捺を押す機がなく確認印をしてなかったため確認印を押して保管するようにします。 (結果) 大隅地福第8 4-5 6号 (グループホーム太陽の丘) ・実地指導後、薬物防止マニュアルを採し、そのマニュアルに沿って職員研修を開催しました。 ・全員分の重要事項説明書、利用契約書・個人情報の提供同意書があるか確認し、整備を行い個人ファイルにきちんと揃っておくようにします。 ・出勤簿に、管理者とサビ管の押印をするようにします。また、管理者、サビ管としての役割を把握しそれぞれの業務をきちんと果たして行えるようにします。 ・運営規定については、修正を行い、限に修正の留報書いたしました。 ・年2回実施している、消防計画に記載されている月と違うので、消防計画書に記載されている5月1 2月に実施するようにします。

1.5. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(特)福祉関係機構）に加入	1:有
② 中小企業退職金共済制度（(特)勤労者退職金共済機構）に加入	1:有
③ 特定退職金共済制度（商工会連邦）に加入	2:無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	2:無
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を稼働	2:無
⑦ 退職手当制度に加入せず、退職給付引当金の積立も行ってない	2:無

平成 31 年度敬心保育園事業報告

1. 保育事業の概要

年間開園日数 289 日

年間の入園児童

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1 号	8 人	9 人	9 人	8 人	8 人	10 人
2 号・3 号	72 人	72 人	74 人	76 人	74 人	75 人
総人数	80 人	81 人	83 人	84 人	82 人	85 人
月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 号	10 人	11 人	12 人	14 人	14 人	14 人
2 号・3 号	77 人	78 人	77 人	74 人	74 人	74 人
総人数	87 人	89 人	89 人	88 人	88 人	88 人

合計人数 1,024 名 (昨年度 964 人)

年間大きな事故等もなく楽しい保育が推進できました。

2. 保育目標・達成状況

たんぽぽ組 (0 歳児)

保育目標	達成度
①保健的な安全な環境の下で、健康に過ごせるように配慮し、一人、一人の生活リズムや生活リズムを大切にして生理的・身体的な欲求を満たす。	90%
②情緒的な触れ合いやスキンシップを図り、人への愛情と基本的な信頼感の基礎を培う。	90%
③個人差に留意し、授乳を行い、子どもが意欲的に食べることができるよう離乳の完了へ導いていく。	85%
④応答的な関わりを大切にし、言語的な発達を促す。	85%
⑤保護者との連絡を密にし、信頼関係を築きながら、家庭と保育者が子どもを共に育てられるように心がける。	90%

- ・日々のこまめな視診、検温をすることで早めに体調の変化に気づくことが出来た。
- ・発語を促す為に毎日絵本の読み聞かせをしたり、朝の会での手遊びや歌又はリズムに乗せて点呼を楽しみながらできた。
- ・職員間の連携がとてもとれていて、スムーズに保育が進んだ。

すみれ組 (1 歳児)

保育目標	達成度
①保育者に援助されながら、基本的な生活習慣の基礎が身につく。	80%
②安心できる保育者との関係を築きながら、安全な環境の下で生活や遊びに取り組む。	90%
③探索活動を通じて、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人や周りのものへの関心を持つ。	90%
④適切な環境により、運動、言葉を獲得する。	80%
⑤感じたことや身の回りの様々な体験を保育者に伝えようとする。	90%

1 歳児は月齢に応じて成長の差が大きく、それぞれに合わせた保育を心掛け、個人差は大きいですが、出来ることも増え、自信につながった。

さくら組 (2 歳児)

保育目標	達成度
①甘えや自己主張を受け止めてもらいながら、自分の気持ちを安心して表す。	70%
②保育教諭等との安定的な関わりの中で、基本的な生活習慣を身につける。	80%
③身の回りのことの模倣遊びやごっこ遊びを楽しみ、保育教諭等の仲立ちの中で友達との関係を深める。	90%
④生活や遊びに必要なルールや決まりがある事を知る。	60%
⑤身近な自然や社会の事象に触れる中で、関心や好奇心を深める。	60%
⑥会話や絵本を楽しむ中で言葉を増やし、言葉による理解を深める。	70%

・個人差に留意しながら設定をしたことで基本的な習慣が身につきはじめ、一人で出来る遊びや達成感を感じさせることができた。友達との関わりも深まり、言葉のやり取りをする場面も増えた。

・トラブルでは保育者が仲裁し、お互いの気持ちを代弁することで、自分の思いを言葉で伝えられるようになってきた。

うめ組 (3 歳児)

保育目標	達成度
①基本的な習慣が身につき、積極的に活動する。	70%
②身体を十分に動かして、いろいろな動きのある遊びを楽しみ、心地よさを味わう。	90%
③遊びのルールを知り、相手の気持ちを考えながら、楽しく遊ぶ。	60%
④感じたことや自分の要求を自分なりの方法で表現する。	85%

- ・一日の流れが分かり、自分でできることは自分でできるようになった。また、活動への意欲が高まった。
- ・自分なりのイメージを持って、描いたり作ったりすることを楽しめるようになった。
- ・仲間意識を持ち、友達を気遣う姿が見られたり、関わりを広げて集団で遊ぶ楽しさを味わえるようになった。
- ・友達との関わりの中で、自分の気持ちを自分なりに言葉で伝えようとする姿が見られるようになった。

もも組 (4 歳児)

保育目標	達成度
①基本的な習慣を身につけ、自分で考えて行動する。	80%
②様々な活動を通じて、上手くコミュニケーションが取れるようになり、友達とのつながりが深まる。	80%
③四季や身近な自然現象に目を向け体感し、関心・興味を持つ。	80%
④色々な遊びに興味をもち、保育者か友達のかかわりを広げる。	80%
⑤環境に配慮し、安全で快適な生活ができるようにする。	70%

- ・年度の初めの頃は、各々自分の意見を通そうとする姿が見られていたが、お友達と話し合ったり、相手の話を聞いての気持ちを考えて行動する姿が見られるようになった。また、苦手な事や、食べ物を克服しようとする姿も見られた。
- ・硬筆教室を通じて、文字への関心が深められた。

きく組 (5 歳児)

保育目標	達成度
①生活の中で充実感や満足感をもって、自分のやりたい事に向って心と体を十分に働かせ見通しをもって自ら健康で安全な生活をする。	90%
②友達と様々な体験を重ねる中で、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いをつけながら、決まりを作ったり、守ったりする。	90%
③遊びが深まる中で、多様な関わりを楽しみ予想したり、確かめたり、振り返る中で非認知能力を高める。	80%
④遊びや生活の中で数量や・図形・文字・比較などへの関心・感覚を身につける。	80%
⑤生活の中で、感じた事や考えたことを自分で表現したり、友達同士で表現する過程を楽しみ、意欲を高める。	80%

- ・新しい活動にも意欲的に取り組んだり、なるべく子ども主体な保育を心がけたので、子ども達が自分で考え、遊びを展開させたり、見通しをもって過ごすことが出来た。
- ・5 歳児としての自覚を持ち、年下の子のお世話をしたり友達の気持ちを理解し、思いやることのできるようになった。
- ・就学に向け、新しい環境の中でも生活が楽しめるよう、個々に合わせた声掛けを大切

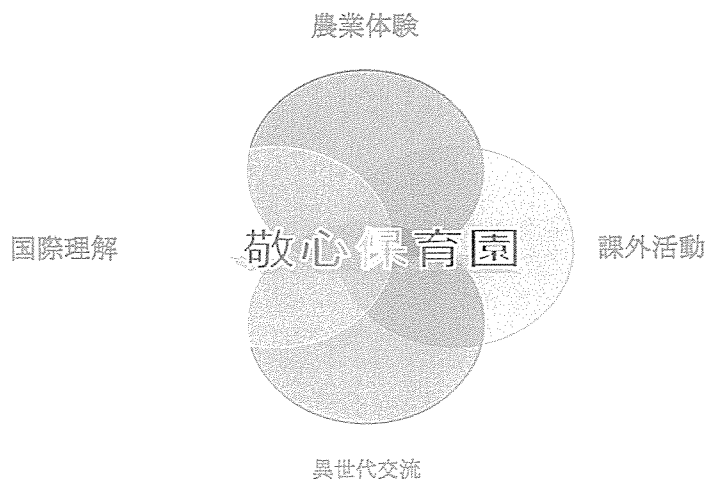
にしながら生活する事ができた。

- ・日常生活の中で文字や数字への関心を高め、ドリルなどを使用し取り組んだ。また、自分の名前だけでもしっかりとひらがなで正しく書けるよう心がけた。
- ・身の回りの片づけなどは自分でするよう習慣づけた。また、食後の菌みがきはもちろんのこと、基本的習慣はしっかりと出来るよう習得させた。

給食

- ・給食を事故なく供給できた。
- ・給食室内外の清掃の徹底と害虫駆除を行った。
- ・害虫駆除を外部業者に依頼した。
- ・ふきん・機器等の殺菌・消毒
- ・梅干しづくりなど食育活動にも積極的に取り組んだ。

～敬心保育園の多様な体験の場の提供～



3. 年間活動報告

敬心保育園

4月	4/1 入園式・始園式 4/10 防災訓練 4/16 お誕生会 4/20 愛情弁当日 4/27 こどもまつり	10月	10/1 運動会第2回予行練習 赤い羽街頭募金 10/5 大運動会 10/8 お誕生会 10/9 防災訓練 10/23 稲刈り(きく) 10/26 サフラン秋祭り(きく) 10/31 GH交流会(ハロウィン)
5月	5/8 防災訓練 5/14 お誕生会 5/18 お見知り遠足(自然の家) 5/24 児童健康診断	11月	11/2 親子バス遠足(宮崎フェニックス) 11/6 防災訓練(消防立ち合い) 11/9 芋掘り 11/11 脱穀(きく) 11/12 劇団飛行船鑑賞(きく) 11/13~15 第一鹿屋中職場体験 11/13 児童健康診断 11/16 かやの郷イベント参加 11/19 お誕生会 11/22 西原台小2年生町探検訪問 お遊戯会第一回リハーサル 11/28 お遊戯会第二回リハーサル
6月	6/1 芋の苗植え 6/4 歯科健診 6/5 防災訓練 6/8 父母会総会・保育参観 6/12 交通安全教室 6/15 愛情弁当日 6/18 お誕生会 6/19 歯っぴい教室 6/22 田植え(きく) 6/24 西原台小交流 6/26 グループホーム交流会	12月	12/7 愛情弁当日 12/8 おゆうぎ会 12/10 お誕生会 12/11 防災訓練 12/18 クリスマス会 12/20 国際交流タイ(きく・もも) 12/21 餅つき大会 12/26 交通安全教室 12/28 終園式 冬休み

7月	7/1 七夕飾り 7/2 プール開き 7/3 国際交流 (きく・もも) 7/6 奉仕作業 7/10 防災訓練 国見小連絡協議会 魚市場見学 (きく・もも) 7/13 敬心夏祭り 7/17 お誕生会 7/20 愛情弁当日 7/31 GH 交流会	1月	1/4 始園式 1/7 七草祝い 1/8 防災訓練 1/10 鬼火焚き 1/11 そばうち体験 (きく) 1/16 防災訓練 (消防立会い) 1/18 愛情弁当日 1/21 お誕生会
8月	8/3 かのや夏祭り 8/7 防災訓練 8/8~9 保育体験 (中高生) 8/17 愛情弁当日 8/20 お誕生会 8/23~8/24 お泊り保育 8/31 プール遊び終了	2月	2/3 節分豆まき 2/12 防災訓練 2/15 愛情弁当日 2/18 お誕生会 2/20 青果市場見学 (もも・きく)
9月	9/2 お誕生会 9/4 防災訓練 9/7 西原4丁目祭り (きく) 9/10 祖父母参観 9/11 敬老の日手紙ポスト投函 9/13 デイサービス交流会 (きく・もも) 9/21 お弁当日 9/24 運動会第一回予行練習 9/25 GH 交流会 (さくら、うめ)	3月	3/3 ひな祭り 3/7 愛情弁当日 3/10 お誕生会 3/14 新入園児説明会 3/17 お別れ会 3/19 お別れ会 3/21 卒園式 3/25 ヤマハコンサート 3/28 終園式 3/29~30 平成31年度準備

※ 毎月1回…身体測定、防災訓練

以下は5~6歳児の保育カリキュラム

※ 英語教室 (外国人講師) : 毎月2回 硬筆教室 : 月2回 書道教室 : 月2回

体操教室 : 月3回 空手 : 月2回

4. 職員研修報告

日付	研修名	出席者数
5/14	新任職員修会	1名
5/29～5/30	保育士等キャリアアップ研修（乳児保育研修）	2名
6/5	普通救命講習会	3名
6/14	普通救命講習会	2名
8/6～8/7	保育士等キャリアアップ研修（保健衛生・安全対策分野）	2名
8/20～8/22	保育士等キャリアアップ研修（食育・アレルギー対応分野）	1名
11/9	鹿児島大学教育学部附属幼稚園公開研究会	1名
11/28	児童虐待研修	1名
12/17	鹿児島県保育士研究会	1名
1/20～1/22	保育士等キャリアアップ研修（マネジメント分野）	1名
12/11～12	県経営協 保育部会研修会	2名
2/19～2/21	保育士等キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援分野研修）	2名
2/7	鹿児島県保育事業研究大会	1名

敬心保育園職員配置状況

令和元年4月1日現在

職員配置状況	常勤	非常勤	備考
園長	1名		
主任保育士	1名		
主幹保育士	1名		
副主任保育士	2名		
保育士	5名	4名	
看護師		1名	
調理師		3名	
事務員		1名	
用務員		1名	

2019年度事業報告書

西原台学童育成クラブ

第2 西原台学童育成クラブ

利用人数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延べ人数 (第1)	917	942	1,029	1,050	816	868
(第2)	781	676	729	762	626	670
合計	1,698	1,618	1,758	1,812	1,442	1,538
1日あたり (第1)	38	43	41	40	32	38
(第2)	33	31	30	30	24	29
合計	71	74	71	71	56	67
開所日数	24	22	25	26	26	23

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数 (第1)	852	780	720	729	738	585	10,026
(第2)	654	599	538	506	477	349	7,367
合計	1,506	1,379	1,258	1,235	1,215	934	17,393
1日あたり (第1)	36	33	30	32	32	24	35
(第2)	27	25	23	22	21	14	25
合計	63	58	53	54	53	38	60
開所日数	25	24	24	23	23	25	290

行事と参加人数

月	日	曜日	行事	参加人数
4月	1日	月曜日	入所式	67人
	27日	土曜日	こどもまつり（児童センター）	55人
6月	1日	土曜日	梅干し作り	46人
	22日	土曜日	野外炊飯（自然の家）	57人
7月	6日	土曜日	七夕制作	58人
	26日	金曜日	宿泊体験（自然の家）	78人
	28日	土曜日	宿泊体験（自然の家）	64人
8月	3日	土曜日	鹿屋市夏まつり	2人
	7日	水曜日	防災訓練	62人
	22日	木曜日	大隅地区学童ドッジボール大会	55人
	24日	土曜日	くまそ自然塾（自然の家）	52人
9月	7日	土曜日	西原4丁目秋祭り	44人
	30日	月曜日	カレー作り	50人
10月	5日	土曜日	保育園運動会	32人
	19日	土曜日	芋ほり・たこ焼き作り	46人
11月	2日	土曜日	バス遠足（フェニックス動物園）	62人
	16日	土曜日	学童交流会（体育大学）	10人
12月	21日	土曜日	餅つき	35人
	25日	水曜日	クリスマス会	61人
	26日	木曜日	3学童合同ドッジボール大会	44人
	28日	土曜日	大掃除	26人
1月	18日	土曜日	そば打ち体験	40人
	26日	日曜日	いぶすき菜の花マーチ	4人
2月	1日	土曜日	節分豆まき・椎茸収穫	26人
	22日	土曜日	ひなまつり制作	32人
3月3日から23日までコロナウイルスにより学校休校				

令和元年度寿敬心保育園事業報告

1 令和元年度寿敬心保育園活動基本方針及び運営・経営状況

保育所型認定こども園へ移行後初年度のため様々な業務内容に戸惑いが
ないよう配慮できて職員も1年間の年間基本計画の遂行、また、社会福祉法人
敬心会の基本理念を念頭に、園児・保護者・地域住民の皆様から地域で最も
選ばれる保育園を目指し保育の質の向上や安心安全を最重要課題として
取り組んできた。

特に職員(保育士)の資質の向上には、ありとあらゆる分野、内外の研修に
積極的に参加、職員会議や研修報告会等々を開き全職員が共通認識を
持つて保育に邁進できた。

運営・経営的にも順調に推移(グループ各事業所にも貢献出来た)また、日常の
保育中事故等々(擦り傷・転びでの傷等)5~6件程度はあったが、特に問題に
なるような事故はなかった。

2 各クラスの保育業務内容

- * ぞう組(年長) 担当者 城戸内道子 サブ担当 米田千里

園児数.....32名

認定こども園初年度の為、職員も教育部門への対応を模索する中
従来の保育との融合を模索、新しく硬筆教室や体育系やデジタル保育
従来からの英語教室等々積極的にこなした。

敬心の基本理念の1つ違しく自立出来る子どもの育成には、園外保育等
を、数多く取り入れ様々な体験・経験を積ませることが出来た。

- * きりん組(年中) 担当者 杉木成美 サブ担当 徳重幸子

園児数.....41名

園児数41名いままでに経験したことの園児の多さに職員配置に苦慮
最も若くやる気のある職員、サブには最も経験豊富な職員を配置
大所帯の割には1年間大きな事故もなく保育を終えることが出来た。

- * くま組(3歳児・2歳児)

担当者 神田友子 サブ担当 堂地史子・片平紗也佳

園児数.....39名

3ヶ月に1回管理者(園長・副園長・主任・主幹)を交えての年間基本
計画の進捗状況を確認。進捗状況の進みの芳しくない所の洗い出し
を是正して、次に繋がる保育を行ってきた。灰色の園児が多々見受け
られるクラスではあったが、大きな事故もなく令和元年度を終了できた。

- * こあら組（2歳児・1歳児）担当者 柏木優美 サブ担当 山口真由美
サブ担当 宮園恵理子・宮園麻子・町屋博美
園児数………29名
全クラス同様年々園児の幼稚化とグレーゾーンの園児が多く苦慮
令和元年度であった。年度早々1人の園児が職員が誰も予想しない
所から園外へ出て他の保護者が園へ連れ戻して下さり事なきを得た
寿敬心保育園は他の事業所よりもセキュリティ対策は万全を期して
いたが、前述の通り盲点をつかれた。全職員セキュリティ等々
様々なことに対し教訓となった。
- * りす組（1歳児）担当 小路智美 サブ担当 松村美香 八木真衣
園児数………19名
令和元年度事故もなく過ごせ保育に関してもたの職員の協力・援助を
感じた年であった。
- * うさぎ組（1歳児・0歳児）担当者 永吉さやか サブ担当 町屋博美
サブ担当 有馬恵里 吉田京子 加塩陽子
園児数………14名
全国的に乳幼児の死亡率はうつ伏せ寝が大半で当園では睡眠中は
5分置きに確認作業を実施。事務所からも主任・主幹の応援をいた
きながら実施出来た

3 給食

ダイナミックと栄養士の委託契約を結び献立の見直しに貢献出来た。
地産地消を基本に園児に喜ばれ・健康に留意した献立には保護者の方々に
非常に喜ばれた。保育士や園児にアンケートを取りながら郷土料理や新
メニューの提案も多々あった。

4 職員研修

6月5日………普通救命講習会	若松祐奈 草壁まゆみ 小園あかり
6月12日………普通救命講習会	松村美香 米田千里 山口真由美
6月13日………熱中症予防指導員研修	小路口真依
6月17日………子ども子育て青年会主催	上温湯忠義 迫田裕子
8月9日………令和元年度保育技術協議会	小路口真依
8月20日………音楽リズム実技講習会	米田千里 若松祐奈 小園あかり
9月2日………キャリアアップ研修(障害児)	福沢道代 徳重幸子
9月11日………読書スキルアップ研修	米田千里 若松祐奈
10月30日………鹿屋養護学校見学会	片平紗也佳
11月28日………虐待防止研修	杉木成美
8月2日………鹿屋養護学校サマーセミナー	城戸内道子 山口真由美
12月5日………感染症対策	有馬恵里
1月20日………キャリアアップ研修(マネジメント)	杉木成美
2月19日………キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	柏木優美
2月26日………キャリアアップ研修(保護者支援)	柏木優美
2月28日………仕事と育児・介護両立支援セミナー	宮園麻子

5 行事

4月

- * 入園式
- * クリーン活動
- * ウォーキング
- * 職員会議
- * 避難訓練
- * 体操教室
- * 親子遠足
- * その他

5月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * ウォーキング
- * 保育参観
- * 内科検診
- * 幼年消防団認定式
- * その他

6月

- * クリーン活動
- * 避難訓練
- * 歯科検診
- * 交通安全教室
- * ウォーキング
- * 職員会議
- * その他

7月

- * クリーン活動
- * 避難訓練
- * ウォーキング
- * 夏祭り
- * ベビーマッサージ
- * 誕生会
- * その他

8月

- * クリーン活動
- * 避難訓練
- * ウォーキング
- * 誕生会
- * 職員会議
- * キャンプ
- * その他

9月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * ベビーマッサージ
- * 監査
- * 祖父母参観
- * その他

10月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * ウォーキング
- * 運動会
- * 英語・体操・硬筆教室
- * ベビーマッサージ
- * 避難訓練
- * その他

11月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * ウォーキング
- * 防火パレード
- * 親子バス遠足
- * ベビーマッサージ
- * その他

12月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * クリスマス会
- * お遊戯会
- * 内科検診
- * 餅つき大会
- * その他

1月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * ウォーキング
- * 菜の花マーチ参加
- * 避難訓練
- * 英語・体操・硬筆教室
- * その他

2月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * ウォーキング
- * 避難訓練
- * ベビーマッサージ
- * マラソン大会
- * その他

3月

- * クリーン活動
- * 職員会議
- * 卒園式
- * 防火パレード
- * お別れ遠足
- * その他

6 職員状況

別紙1参照

別紙 1

令和元年度寿敬心保育園職員名簿

令和元年4月1日現在

	職 責	氏 名	勤務形態	適 用
1	園長	郷原 建樹	常勤	
2	副園長	上温湯 忠義	常勤	
3	主任	迫田 裕子	常勤	
4	主幹	小路口 真依	常勤	
5	保育士	福沢 道代	常勤	
6	保育士	城戸内 道子	常勤	
7	保育士	米田 千里	常勤	
8	保育士	杉木 成美	常勤	
9	保育士	神田 友子	常勤	
10	保育士	若松 祐奈	常勤	
11	保育士	柏木 優美	常勤	
12	保育士	山口 真由美	常勤	
13	保育士	小路 智美	常勤	
14	保育士	松村 美香	常勤	
15	保育士	永吉 さやか	常勤	
16	保育士	小園 あかり	常勤	病気療養の為不規則勤務
17	保育士	堂地 史子	常勤	病気療養の為不規則勤務
18	保育士	徳重 幸子	20日勤務	
19	保育士	町屋 博美	20日勤務	
20	保育士	宮園 麻子	20日勤務	
21	保育士	宮園 恵理子	20日勤務	
22	保育士	片平 紗也佳	20日勤務	
23	保育士	八木 真衣	20日勤務	
24	保育士	有馬 恵里	20日勤務	
25	保育士	草壁 まゆみ	20日勤務	
26	保育士	土屋 千穂	20日勤務	6月末退職
27	保育士	今別府 あずさ	15日勤務	
28	保育士	大脇 千亜紀	15日勤務	ご主人転勤の為9月末退職
29	保育士	黒木 良子	15日勤務	
30	保育士	上片野 実樹	15日勤務	
31	保育補助	吉田 京子	15日勤務	
32	正看護師	加塩 陽子	15日勤務	
33	調理師	中谷 昌代	常勤	
34	調理師	鎌田 愛里	常勤	出産の為休職

35	調理師	内田 悦子	20日勤務	
36	調理師	菖蒲 よし子	15日勤務	
37	調理師	小野原 莉那	20日勤務	離婚の為退職
38	栄養士	後藤		ダイナミックより委託者

令和元年度 寿敬心学童育成クラブ事業報告

1 令和元年度寿敬心学童育成クラブ活動の基本方針

社会福祉法人敬心会の基本理念を念頭に、「あいさつをきちんとする」「うそはつかない」「相手の気持ちになる」を目標に楽しく、安心した学童生活を送れるように支援してきた。昨年度より敬心学童、野里学童の職員と連携し月に一度事例報告を行うことで、児童にとって快適な環境となるよう研鑽した。学校とも、授業参観に参加する等、気になる子の情報を共有することで、児童の学童での生活が快適になるよう努めた。

本年度はコロナウィルスの影響で3月2日より小学校が一斉休校となった影響を受けて児童を朝から預かるという例年でない形での運営となった。問合せも多く利用者が急増する懸念もあったが35名/1日程度の利用で、普段の職員が残業する形で対応し、大きな混乱やトラブルはなかった。

学童の生活での事故等々(擦り傷・転びでの傷等)は数件あったが、特に問題になるような事故はなかった。

常勤職員が産休に入り、その部分をアルバイト等で穴埋めしたため、当初予算より委託費が減少し、昨年よりは余剰金はあまり残らない形となった。

2 学童での生活

基本的な生活習慣でのマナーを身につけること。相手に対する思いやり等を大事にすること。を児童達に心がけるよう、徹底しているが、それ以外では児童が学校とは別の家庭の延長としてリラックスして過ごせるよう、安心安全を最優先として心がけている。

土曜日は月に1回はバスを利用しての遠足を計画し、様々な体験ができるようなスケジュールを作成し、実施した。3月はコロナウィルスの影響でお別れ遠足等例年のイベントがやむを得ず中止となった。

3 利用状況

月	開所日数(日)	延べ利用人数(人)	1日当たり平均利用人数(人)
4月	24	1,107	47
5月	22	884	41
6月	25	951	38
7月	26	1,205	47
8月	27	1,407	53
9月	23	805	35
10月	25	818	33
11月	24	737	31
12月	24	720	30
1月	23	658	29
2月	23	633	28
3月	25	746	30

4 職員研修

7月11日……………おおすみがくどう保育の会 第1回指導員活動交流会
10月19・20日……………第54回全国学童保育研究研修会
10月30日……………おおすみがくどう保育の会 第2回指導員活動交流会
12月 1日……………鹿屋肝属地区 子育て講演会
12月 20日……………鹿屋肝属地区 子育て講演会

初めて全国の学童交流会に参加させていただき、各地域の学童の取組みや悩みを共有でき大変よい機会となりました。

5 行事

4月

- * 入所式
- * 避難訓練
- * 児童センター子ども祭り

5月

- * 神川大滝公園
- * 母の日製作

6月

- * 七夕製作
- * 3学童合同(おおすみくんち)

7月

- * 保育園夏祭り参加
- * プール遊び

8月

- * 夏休み学童児童スポーツ交流会
- * カヌー体験
- * キャンプ

9月

- * おおすみくんちカレー作り
- * 避難訓練
- * 大隅広域公園

10月

- * おやつ作り

11月

- * バス遠足(フェニックス動物公園)
- * 芋ほり体験

12月

- * クリスマス会
- * 大掃除
- * もちつき大会

1月

- * 初詣(吾平山陵)
- * 昔の遊び体験
- * 指宿菜の花ウォーキング

2月

- * 豆まき
- * 指宿菜の花ウォーキング
- * 北小定期演奏会観劇

3月

- * 学童新1年生学童体験
- コロナウイルスの影響で遠足等は中止

6 職員状況

平成31年4月1日現在

学童指導員.....1名
補助員.....3名

合計4名

令和2年3月1日現在

学童指導員.....2名
補助員.....2名

合計4名

平成 31 年/令和元度 自立支援センター太陽の丘事業報告書

- 1、事業運営基本計画
- ① 利用者の人数の確保と安定を図る。(特に就労移行支援)
 ※移行は定員 6 名に対して 5 名、前年度より 2 名増
 B 型は定員 14 名に対して 16.5 名、前年度と変わらずでした。
- ② ひまわり農苑と連携をとり、工賃アップにつなげます。
 ※前年度より平均 1000 円増でした。
- 2、事故防止・・・1 年間事故もなく無事過ごすことができました。
- 3、健康管理・・・利用者との朝礼時に一人一人の顔色や健康状態の把握を行い、声掛け・見守り等を行いました。
- 4、防災計画・・・8 月と 3 月に年 2 回防災訓練を行いました。
- 5、利用者利用実績記録

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	ひと月平均
平均利用者数	17 名	18 名	18 名	18 名	17 名	17 名	16 名	16 名	16 名	16 名	16 名	16 名	16.5

※ 1 ヶ月の平均利用者数は 16.5 名 であった。

6、職員人数 (R2.3.31 現在)

管理者 1 名、 サービス管理者 1 名、
 就労移行
 就労支援員 1 名、 職業指導員 1 名 (内非常勤 1 名)、 生活支援員 1 名

就労継続支援 B 型
 職業指導員 3 名 (内非常勤 1 名)、 生活支援員 2 名 (内非常勤 2 名)、
 目標工賃達成指導員 1 名

以上 11 名

H31年度・令和元年事業報告

相談支援事業所 太陽の丘

1.実績件数(H31.4.1～R2.3.31受付分)

児	54	件
者	72	件
合計	126	件

2.平成31年度・令和元年実績(R2.3.31までに作成済分)

(件)

(円)

	新規・更新	モニタリング
4月	11	24
5月	10	24
6月	7	25
7月	16	29
8月	17	35
9月	7	26
10月	8	24
11月	8	21
12月	11	31
1月	9	26
2月	12	34
3月	15	30
合計	131	329

	障害児給付費	障害福祉サービス費	合計
4月	187,580	194,890	
5月	172,420	176,230	
6月	116,530	218,870	
7月	235,060	203,560	
8月	319,270	245,200	
9月	237,810	167,240	
10月	150,760	178,800	
11月	152,270	181,560	
12月	116,870	366,360	
1月	220,050	192,610	
2月	301,520	234,400	
3月	184,560	2,948,101	
	2394700	5307821	0

※1件あたり 者＝更新:16770円 モニタリング:13880円 新規加算:3000円
 児＝更新:18630円 モニタリング:15160円 新規加算:3000円

3.支援内容

障がい者(児)の福祉サービス利用にかかるサービス等利用計画を作成している。
 サービスの調整、定期モニタリングの為、自宅や事業所などを訪問している。

受け入れ実績

今年度も相談支援事業所は、実際に利用するサービスも含めたサービス利用等計画書の作成とモニタリングを行う自立支援給付内の相談支援事業を行った。

4.平成31年度・令和元年研修会等への参加

令和元年12/10 肝属地区相談支援事業所部会
令和2年2/18 肝属地区相談支援事業所部会
令和2年2/19～2/21 鹿児島県相談支援従事者現任研修

①相談支援事業(計画相談)

計画書作成とモニタリング実施の請求数の合計

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	24	24	25	29	35	26	24	21	31	26	34	30	329

令和元年度 グループホーム太陽の丘 事業報告書

Ⅰ 事業運営基本計画

(1) 利用者様の人数の確保と安定を図る。

●令和元年度利用者様延べ人数 3,003名（前年度比 -243名）

開所日数 366日（1日平均 8.2名）

・各月毎の実数（定員：男性GH 8名、女性GH 4名）

	開所 日数 (日)	利用者延べ人数 (人)	利用者の実数(人)			
			男性	女性	月途中の新 規利用者数 (再掲)	月途中の 退所者数 (再掲)
4月	30	296	8	3		
5月	31	318	8	3		1
6月	30	277	7	3		1
7月	31	263	6	3		
8月	31	253	6	3		
9月	30	241	6	3		
10月	31	215	5	3		
11月	30	228	5	3		
12月	31	225	5	3		
1月	31	226	5	3		
2月	29	224	5	3		
3月	31	237	5	3		
合計	366	3003	107		0	2

※利用者様変動の内訳

- ・5/22 1名退所（自宅より通所のため）
- ・6/23 1名退所（就職のため）
- ・9/30 1名退所（就職のため）

※その他 〇様：9/9～10/16 約1ヶ月間入院（西原保養院）

(2) 自立に向けて生活訓練する。

●以下の通り生活訓練を行っています。

2 利用者様の処遇

- (1) 生活指導 洗濯・掃除等も各自で行えるように訓練や支援を行いました。
- (2) 食事 毎日世話人と献立を考え、協力して料理を作っています。
- (3) 環境の整備 天気のいい日はリビングや居室の換気を行い、ベランダに布団や洗濯物を干したりするように声掛けを行っています。
- (4) 事故防止 1年間、事故やけがもなく過ごすことができました。
- (5) 休日 休みの日の過ごし方を考え、買い物や食事などに行けるように支援等を行っています。

3 健康管理 利用者様お一人ひとりの顔色や健康状態を把握し、声掛け・見守りを行うとともに、必要に応じて病院の付添いや服薬の管理を行っています。

4 防災計画 7月に共生型地域自立支援センター太陽の丘全体で防災訓練を行い、利用者様も参加されました。

5 日課 利用者様お一人ひとりの健康状態の把握を行っています。

6 職員状況（令和2年3月31日現在）

- (1) 管理者 1名（自立支援センター太陽の丘と兼務）
- (2) サービス管理責任者 1名（世話人と兼務）
- (3) 世話人 4名（サビ管と兼務1名、生活支援員と兼務2名、自立支援センターと兼務1名、うち非常勤1名）
- (4) 生活支援員 2名（世話人と兼務2名、うち非常勤1名）

平成31年／令和1年度 デイサービス太陽の丘 事業報告書

- 1 所在地 〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12557-1
- 2 利用定員 10名
- 3 職員定数 2名以上(営業日1日当たり)
- 4 事業開始年月日 2013年(平成25年)5月1日
- 5 事業運営基本計画
 - (1) 社会福祉法人敬心会が開設する地域密着型通所介護事業所及び介護予防通所介護相当サービス事業所「デイサービス太陽の丘」(以下「事業所」という)が行う地域密着型通所介護事業及び介護予防通所介護相当サービス事業(以下「事業」という)の適正な運営を確保するために人員及び管理運営に関する事項を定めるとともに、要介護状態等となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。
 - (2) 介護予防通所介護相当サービス利用者の保険者である鹿屋市が介護保険法(平成9年法律第123号。以下「法」という。)第115条の45第1項に規定する介護予防・日常生活支援総合事業(以下「総合事業」という。)を実施する場合においては、「地域における医療及び介護の総合的な確保をするための関係法律(平成26年法律第83号)第5条による改正前の法における介護予防通所介護相当サービスに相当するサービスとして、総合事業において実施される通所型サービスを行う。(以下「介護予防通所介護相当サービス」という。)
- 6 利用者の処遇
 - (1) 生活指導
利用者及びその家族の日常生活における介護等に関する相談及び助言を行う。
 - (2) 給食
食事の提供及び介助が必要な利用者に対して、介助を行う。また嚥下困難者のためのきざみ食、流動食等の提供を行う。
 - (3) 環境の整備
従業者は常に災害事故防止と利用者の安全確保に努めるものとする。
 - (4) 事故防止
本事業所は、地域密着型通所介護及び介護予防通所介護相当サービスの提供により事故が発生した場合には、速やかに利用者の家族、市町村、当該利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに必要な措置を講ずるものとする。
- 7 健康管理
指定通所介護の提供に当たっては、居宅介護支援事業者が開催するサービス担当者会議等を通じて、利用者の心身の状況、その置かれている環境、他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めるものとします。
- 8 防災計画
事業所に災害対策に関する担当者(防火管理者)を置き、非常災害対策に関する取り組みを行います。定期的に避難、救出その他必要な訓練を行います。

9 日課

- ・ 利用者迎え
- ・ お茶・健康チェック(血圧,体温,脈拍測定)
- ・ 入浴・趣味活動
- ・ 昼食準備 音読 嚥下体操
- ・ 昼食 口腔ケア
- ・ 静養
- ・ レクリエーション、趣味活動、機能訓練
- ・ お茶、おやつ
- ・ カラオケ

10 職員名簿

職名	氏名	前歴	資格	年齢
施設長	桑山 靖子			歳
管理者	河村 忠臣		初任者研修・介護福祉士	46 歳
生活相談員	清水 智巳		初任者研修・介護福祉士	59 歳
〃	小牧 恵美		初任者研修・介護福祉士	36 歳
介護職員	久米 久美子		初任者研修	46 歳
〃	大浦 亜莉沙		初任者研修	24 歳
看護職員(正看)	安達 玉美		正看護師・介護福祉士	57 歳

平成31年／令和1年度 有料老人ホーム太陽の丘 事業報告書

- 1 所在地 〒893-0057 鹿児島県鹿屋市今坂町12557-1
- 2 利用定員 16名(15室)
- 3 職員定数 2名(日勤1名・夜勤1名)
- 4 事業開始年月日 2013年(平成25年)4月1日
- 5 事業運営基本計画
入居者、同居者並びに来訪者が快適で心身とも充実、安定した生活を営むことに資するとともに、ホームの良好な生活環境を確保することを目的とします。
- 6 利用者の処遇
 - (1) 生活指導
入居者の生活全般に関する諸問題について相談や助言を行います。
 - (2) 給食
原則として毎日1日3食を提供する体制を整え、必要な職員を配置します。
 - (3) 環境の整備
ホームは、居室等を定期的に検査し、保全上必要と認められた時は、ホームが設置したものについては自ら補修します。入居者等はホームが行う維持・補修に協力するものとします。ただし、入居者等が故意又は過失或いは不当な使用により居室等を損傷または汚損したときはこれらの補修に要する費用は入居者の負担とします。
 - (4) 事故防止
本事業所は、事故が発生した場合には、速やかに利用者の家族、市町村、当該利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに必要な措置を講ずるものとする。
- 7 健康管理
協力医療機関を定め、協力医療機関において適切な治療が受けられるよう、必要な協力を行います。
- 8 防災計画
事業所に災害対策に関する担当者(防火管理者)を置き、非常災害対策に関する取り組みを行います。定期的に避難、救出その他必要な訓練を行います。
- 9 日課
 - ・ お茶・健康チェック(血圧,体温,脈拍測定)
 - ・ 入浴・趣味活動
 - ・ 昼食準備
 - ・ 昼食 口腔ケア
 - ・ 静養
 - ・ お茶、おやつ

10 職員名簿

職名	氏名	前歴	資格	年齢
施設長	桑山 靖子			歳
管理者	河村 忠臣		初任者研修・介護福祉士	46 歳
生活相談員	石川 義浩		初任者研修・介護福祉士	歳
〃	清水 智巳		初任者研修・介護福祉士	59 歳
〃	小牧 恵美		初任者研修・介護福祉士	36 歳
介護職員	田野邊 明美		初任者研修	歳
〃	川田 太陽			歳
〃	久米 久美子		初任者研修	46 歳
〃	大浦 亜莉沙		初任者研修	24 歳
〃	浦田 さおり		初任者研修	歳

2019年度(平成31年度・令和1年度) デイサービス太陽の丘 事業計画報告

月	行事・活動	内 容
4月	お花見・誕生会	お花見:高千穂公園(天候に応じてドライブに変える。)
5月	端午の節句・バラ見学・母の日・誕生会	バラ見学:かのやバラ園母の日:色紙でカーネーションを作成
6月	あじさい見学	荒平近辺のあじさい園見学
7月	七夕飾り作成・誕生会	七夕飾りを作り、竹に結びつける。
8月	夏祭り・誕生会	出店(たこ焼きやカキ氷)
9月	誕生会	誕生会
10月	誕生会	誕生会
11月	コスモス見学・誕生会	かのやバラ園
12月	クリスマス会・誕生会	クリスマスプレゼント
1月	初詣・書初め・誕生会	書初め
2月	節分豆まき・誕生会	豆まき・恵方巻き
3月	ひなまつり・誕生会	ひなまつり壁紙製作・誕生会

児童発達支援センター

児童発達支援

- ・前年度と比べ、利用登録数も増えてきた。初めての親子遠足や就学相談会を開催できた。
- ・内部研修会を設けることができた。

放課後等デイサービス

- ・職員の入れ替わり等あり、夏には利用者数が減ってしまったが、少しずつ登録数も増えてきた。就労支援へ移行される学生がいてお別れ会を行った。

保育所等訪問支援

- ・訪問支援員の入れ替わりもあり、前年度からすると訪問回数が少なかった。

平成 31 年度 の平均利用者数について

通所利用定員数	定員数： 20												
平成31年度 決算	平成31年4月～令和2年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
放課後等デイサービス利用者延べ人数	411人	427人	408人	367人	363人	356人	293人	278人	286人	275人	262人	264人	①3990
開所日数(日)	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	28日	28日	29日	31日	②360
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：			11.083333 人				(小数点以下①以外繰り上げ)					
通所利用定員数	定員数： 20												
平成31年度 決算	平成31年4月～令和2年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
児童発達支援利用者延べ人数	240人	241人	250人	309人	306人	277人	288人	318人	281人	256人	299人	299人	①3364
開所日数(日)	26日	27日	25日	27日	27日	25日	27日	26日	24日	24日	26日	26日	②310
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：			10.851613 人				(小数点以下①以外繰り上げ)					
通所利用定員数	定員数： ∞												
平成31年度 決算	平成31年4月～令和2年3月												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
保育所等訪問支援利用者延べ人数		2人	3人	2人		3人	7人	8人	6人	5人	14人	5人	①55
開所日数(日)	22日	23日	20日	23日	22日	21日	23日	21日	20日	20日	21日	22日	②258
平均利用者数(人) ①/②	一日あたり：			0.2131783 人				(小数点以下①以外繰り上げ)					

職員の状況

令和

2

3

31

現在

	センター長	児童発達支援 管理責任者	児童指導員	保育士	その他
職員合計数	1	1	8	3	5
常勤職員数	1	1	4	3	1
非常勤職員数			4		4

合計職員数	18
-------	----

野里学童育成クラブ 令和元年度事業報告書

1. 事業の概要

年間予定開所日数 291 日

年間の予定利用者数（延べ人数） 学童入所登録者数（99名）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
733人	653人	736人	880人	862人	599人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
694人	703人	723人	643人	619人	708人

延べ合計人数 8553人

- ・子どもが安心して過ごせる生活の場として、ふさわしい環境を整え、安全面に配慮しながら子どもが自ら危険を回避できるようにしていくとともに、子供の発達段階に応じた主体的な遊びや生活が可能になるように、自主性の向上、基本的な生活習慣の確立やいろいろな体験を通して、子供の健全な育成支援を行う。
- ・保護者と密接な連携をとり、野里学童育成クラブでの子どもの様子を日常的に保護者に伝え、子どもに関する情報を家庭と共有し、保護者が安心して子どもを育て、子育てと仕事等を両立できるよう支援する。
- ・子ども自身への支援と同時に、学校等の関係機関と連携して、子供の生活の基盤である家庭での養育を支援する。
- ・豊かな人間性と倫理観を備えるため、必要な知識及び技術の向上のため自己研鑽に励む。

2. 年間事業計画内容

年間の行事、活動は別紙の年間事業計画の通り実施する。

令和元年度 野里学童育成クラブ年間事業報告

	日(曜日)	行事、活動	活動内容
4月	1(月)4(木)	・一年生歓迎会 大隅くんち体験活動	・レクリエーション等を行い学童入所の一年生を歓迎しました。体験活動を行いました。
	6(土)13(土)	・お出かけ(霧島が丘公園)・避難訓練	・災害時の緊急避難訓練を行い、緊急時の行動、避難経路等の確認を行いました。
	13(土)	・おやつ作り・農業体験	・おやつ作り(ホットケーキ) ジャガイモの植え付けを体験しました。
	20(土)	・お出かけ(やぶさめ公園)	・やぶさめ公園にて遊具で遊んだり、お弁当を食べました。
	27(土)	・子どもまつり参加・お出かけ	・子ども祭りに参加し草スキーやいろいろなゲームで遊びました。
5月	11(土)	・母の日プレゼント制作	・お母さんへの感謝のメッセージカードを作成しました。
	18(土)	・お出かけ(児童センター)	・跳び箱、トランポリンなどいろいろな遊具で遊びました。
	25(土)	・農業体験	・サツマイモの苗の植え付けを体験しました。
6月	1(土)	・おでかけ(霧島が丘公園)	・霧島が丘公園にて遊具で遊んだり、お弁当を食べました。
	7(土)8(土)	・おやつ作り・昼食作り	・おやつ作り(たこ焼き)を作りました。昼食作り(カレー)を作りました。
	15(土)	・父の日プレゼント制作・収穫体験	・お父さんへの感謝のメッセージカードを作成しました。
	22(土)	・3学童合同交流会	・おおすみくちで3学童合同でカレー作りの体験活動をしました。
	29(土)	・おやつ作り	・おやつ作りポテトチップス・じゃがバターを作りました。
7月	6(土)	・お出かけ(霧島が丘公園)・七夕	・霧島が丘公園に出かけ外遊びをしました。短冊に願い事を書き飾り付けをしました。
	20(土)	・お出かけ(やなぎ公園) 壁紙作成	・やなぎ公園に出かけ外遊びをしました。8月の壁紙を作成しました。
	27(土)	・流しそうめん体験	・流しそうめんをして食べました。
	29(土)	・おやつ作り(かき氷)	・おやつ作り(かき氷)を作りました。
8月	3(土)	・鹿屋市夏祭り(踊り連)	・希望者は敬心グループの一員として鹿屋市の踊りに参加をしました。
	9(金)10(土)	・ドッジボール・おやつ作り	・野里学童ドッジボール大会やおやつ作り(フルーツゼリー)をしました。
	22(木)	・夏休み学童児童スポーツ交流会	・大隅地区学童対抗のドッジボール大会に参加。串良プールで水遊びをしました。
	16(金)17(土)	・宿泊体験 8/16(金)8/17(土)	・おおすみくち家を利用し1泊の宿泊体験をします。
	24(土)	・くまそ自然塾体験活動	・くまそ自然塾(おおすみくち家でオリエンテーリング体験活動をしました。)
	26(月)29(木)	・おやつ作り・スイカ割り	・おやつ作り(かき氷)・スイカ割りをしました。
9月	7(土)	・お出かけ(児童センター) 避難訓練	・災害時の緊急避難訓練を行い、緊急時の行動、避難経路等の確認を行いました。
	14(土)	・制作活動(敬老の日用)	・敬老の日のプレゼントの作成をしました。
	28(土)	・おやつ作り(わたがし)	・おやつ作り(わたがし)をしました。
10月	5(土)	・綱引き合戦	・綱引きをして遊びました。
	12(土)	・収穫体験(サツマイモ)	・さつま芋の収穫体験などをしました。
	19(土)	・おやつ作り(大学芋)	・おやつ作り(大学芋)をしました。
	26(土)	・ハロウィンパーティー	・仮装などして、ハロウィンパーティーをしました。
11月	2(土)	・合同バス遠足	・保育園・学童合同でバス遠足(宮崎フェニックス自然動物園)に行きました。
	16(土)	・おやつ作り・壁紙作成	・おやつ作り(ホットケーキ)をしました。・12月の壁紙を作成しました。
	22(金)	・昼食作り(お好み焼き)	・昼食作り(お好み焼き)をしました。
	30(土)	・お出かけ(やぶさめ公園)	・やぶさめ公園にて遊具などで遊びました。
12月	7(土)	・お出かけ(霧島が丘公園)	・霧島が丘公園に出かけ外遊びをしました。
	14(土)	・クリスマス飾り付け	・画用紙でミニクリスマスツリーの作成や飾り付けをしました。
	25(水)	・クリスマス会	・ビンゴゲーム・歌などを歌ったり、カップケーキを作ったりしました。
	26(木)	・3学童合同交流会	・3学童合同でスポーツ交流大会を行いました。
	27(金)	・くまそ自然塾植樹体験	・くまそ自然塾に参加し植樹体験をしました。
	28(土)	・昼食作り・大掃除	・豚汁作りをしました。感謝の気持ちを込めて学童の大掃除をしました。
1月	4(土)	・初詣(小鳥神社)	・小鳥神社に歩いて初詣にいきました。
	18(土)	・おやつ作り(クレープ)	・おやつ作り(クレープ)をしました。
	26(日)	・いぶすき菜の花マーチ参加	・いぶすき菜の花マーチの5キロウォークに希望者と参加しました。
2月	1(土)	・お出かけ(霧島が丘公園)・節分	・霧島が丘公園で凧揚げなどをして外遊びをしました。豆まきをしました。
	12(水)	・新年度学童入所申込書配布	・野里小・野里保育園などに配布しました。(新年度入所申込受付)2/12水~随意時
	22(土)	・おやつ作り(フルーツサンド)	・おやつ作り(フルーツサンド)をしました。
3月	7(土)	・卒業生のプレゼント作成	・卒業生にみんなで色紙に寄せ書きなどをしてプレゼントの作成をしました。
	25(水)	・お別れ会	・お別れ会をしました。
	26(木~31火)	・学童無料体験及び見学(随時)	・学童新規入所の方は2日間無料体験を受け入れました。随時見学も行いました。
	28(土)30(月)	・おやつ作り・一年生歓迎会準備	・おやつ作り(クッキー)や、学童のみんなで一年生歓迎会の準備を行いました。

平成31年度 居宅介護支援事業所 太陽の家 事業報告

・事業運営

・利用実績

・過去一年間の給付管理実績（平成31年 4月～令和2年 3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	35	39	39	39	36	37	35	36	34	32	34	33	429
予防	8	7	8	8	8	8	8	6	6	5	5	5	82
合計													511

*介護度別内訳は別紙参照。

・平成31年度の初回加算件数は年間合計14件で月平均1.1件。

・総ケアプラン作成件数 470件（30年度354件）※予防給付 0.5件/人で計上
月平均39.1件

・要介護 給付件数：月平均35.7件。

・予防給付

：要支援 1、2 受託人数は 82人、月平均 3.4件、※予防給付 0.5件/人で計上

・職員数：常勤 管理者兼介護支援専門員兼務 1名（R2年 3月 31日現在）

1. 事業計画の基本方針

「居宅介護支援事業所太陽の家」は、基本理念及び基本方針に沿った運営を行うとともに、「住み慣れた地域でいつまでも」を念頭にできる限り地域生活が維持できるよう、利用者の声に耳を傾け、サービス提供事業者との連携を図ります。

2. 今年度の重点目標

- ・介護事業所の特長や受入状況の把握に努め、適時なサービス提供につなげていきます。
- ・次年度の制度改正について把握し、施策に対する準備を行います。

⇒結果

- ・令和2年10月の消費税改正に伴い、重要事項説明書の一部改正を行い、利用者様に居宅介護計画作成費変更の十分な説明を行った上で、同意、署名、捺印頂いた。
- ・今年度は介護支援専門員1人体制となり、定員35件（給付管理39件）以内で対応ができる様、利用者様の受け入れの調整を行った。

3. 介護報酬について

安定した介護報酬の確保のために、今後も情報収集並びに、利用者確保に努めて参ります。また介護請求における各加算の取り扱いにつきましては、適切にかつ遺漏のない様処理して参ります。

⇒結果

- ・今年度は介護支援専門員が1人体制となり、39件を超える月は減算にて給付管理を行った。
- ・初回加算、入退院時連携加算、小規模連携加算を算定。

R2.3現在36件、今後平均32～35件が維持できる様適切な運営を行っていく。

4. 職員体制について

管理職兼介護支援専門員1名、介護支援専門員1人体制で業務内容の充実、利用者確保に取り組み、他事業所と連携を図りながら地域に貢献してまいります。

⇒結果

- ・今年度は管理者兼介護支援専門員1人体制で運営。求人は継続して行っている。

介護支援専門員1名の担当できる人数が35名である為、毎月相談はあるが現段階では受け入れる事が出来ず、他事業所様へお願いしている状況である。

5. 利用者確保の取り組み

地域福祉の拠点として、居宅介護支援を必要とする高齢者がその有する能力に応じて日常生活が送れるよう、地域の社会福祉協議会、自治会、長寿会、民生委員と連絡を密にし、かつ地域住民にとって有益な情報提供を図り、地域との結びつきを強化し、地域に根ざした福祉を実現することで利用者確保に努めます。

⇒結果

在宅生活をされている独居世帯、高齢者夫婦世帯、家族が遠方に在住の世帯など、地域の民生委員やアドバイザー、町内会長、地域包括支援センターと連携を取りながら支援を行っている。

6. サービス提供計画

要介護者の状況と選択に基づき、適切な保健医療、福祉サービスが多様な事業者から総合的かつ効率的に提供できるよう配慮します。また要介護者の意思及び人格を尊重し、常に相手の立場に立ってサービスを提供します。

⇒結果

毎月の訪問・モニタリングを実施し、必要時にはケアプランの見直しを行なった。また、事業所関係や医療関係者と日々連携する中で信頼関係の構築に努めた。またご利用者の急激な変化に対して迅速かつ適切な対応、居住環境や生活環境・金銭管理に関して適切なアドバイスや支援をすることにより、ご利用者・ご家族・事業者と信頼関係を構築することができた。個人情報保護には十分注意し、徹底した情報管理を行うことができた。今後もご利用者の意思及び人格を尊重し、ご利用者が可能な限り自宅で自立した生活を営むことができるように支援していく。

7. 従業者の研修計画

介護支援専門員の資質向上を図るため、研修計画を策定し、その研修計画に基づき積極的に研修に参加します。

⇒結果

今年度、がん治療について、医療連携、介護支援専門員の質の向上、労働管理、メンタル支援、相談支援従事者研修等に参加し、資質向上に努めた。

8. 損害賠償責任保険の加入

財団法人介護労働安定センターの介護事業者賠償責任補償に加入して、賠償すべき事項が発生した事態に備えます。

⇒結果

今年度は、介護、給付等の事故発生はなかった。

9. 苦情解決

『社会福祉法人敬心会苦情解決規定』に基づき、利用者からの苦情に対し、適切な解決に努めます。

⇒結果

運転中の苦情が1件あり、事務所が対応。今後十分な車間距離を取る等の安全運転を心掛け業務を行います。

10. 今後の課題

- ・安定した事業所運営をするため給付管理数を確保し、法令順守を行い、減算にはならないように意識をもって業務遂行する。
- ・居宅介護支援事業所内で個別ケースの共有や支援の検討を行い介護支援専門員の質の向上と倫理に基づいた考えのもと発言ができ、柔軟な対応と信頼できる居宅介護支援事業所太陽の家の体制を確立する為には介護支援専門員2人以上の配置が必要である。

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内 訳							
						通常				月 遅			
		男	女	合計		男	女	合計	請求額	男	女	合計	請求額
H31/4	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	8	5	13	133,630	8	5	13	133,630	0	0	0	0
	要介護2	1	9	10	105,300	1	9	10	105,300	0	0	0	0
	要介護3	3	3	6	62,080	3	3	6	62,080	0	0	0	0
	要介護4	0	5	5	68,400	0	5	5	68,400	0	0	0	0
	要介護5	0	1	1	13,680	0	1	1	13,680	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	12	25	35	403,090	12	23	35	403,090	0	0	0	0	
R 1/5	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	8	6	14	144,160	8	6	14	144,160	0	0	0	0
	要介護2	1	9	10	105,300	1	9	10	105,300	0	0	0	0
	要介護3	3	3	6	64,080	3	3	6	64,080	0	0	0	0
	要介護4	0	6	6	78,240	0	6	6	78,240	0	0	0	0
	要介護5	2	1	3	41,040	1	1	2	27,360	1	0	1	13,680
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	25	39	462,820	13	25	38	439,140	1	0	1	13,680	
R 1/6	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	8	6	14	131,640	8	6	14	131,640	0	0	0	0
	要介護2	1	9	10	107,300	1	9	10	107,300	0	0	0	0
	要介護3	3	3	6	62,080	3	3	6	62,080	0	0	0	0
	要介護4	0	7	7	91,920	0	7	7	91,920	0	0	0	0
	要介護5	1	1	2	27,360	1	1	2	27,360	0	0	0	0

3GK401130P001

1 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内 訳							
						通常				月 遅			
		男	女	合計		男	女	合計	請求額	男	女	合計	請求額
R 1/6	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	13	26	39	440,300	13	26	39	440,300	0	0	0	0
ページ合計		39	74	113	1,296,210	38	74	112	1,282,530	1	0	1	13,680

3GK401130P001

2 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳								
						通常				月遅				
		男	女	合計		件数			請求額	件数			請求額	
						男	女	合計		男	女	合計		
R 1 / 7	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	8	6	14	131,640	8	6	14	131,640	0	0	0	0	0
	要介護2	1	9	10	105,300	1	9	10	105,300	0	0	0	0	0
	要介護3	3	4	7	95,760	3	4	7	95,760	0	0	0	0	0
	要介護4	0	6	6	75,240	0	6	6	75,240	0	0	0	0	0
	要介護5	1	1	2	27,360	1	1	2	27,360	0	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	26	39	435,300	13	26	39	435,300	0	0	0	0	0	
R 1 / 8	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	8	6	14	136,900	8	6	14	136,900	0	0	0	0	0
	要介護2	1	8	9	94,770	1	8	9	94,770	0	0	0	0	0
	要介護3	2	4	6	84,060	2	4	6	84,060	0	0	0	0	0
	要介護4	1	4	5	68,400	1	4	5	68,400	0	0	0	0	0
	要介護5	1	1	2	27,360	1	1	2	27,360	0	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	13	23	36	411,510	13	23	36	411,510	0	0	0	0	0	
R 1 / 9	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	7	5	12	130,360	7	5	12	130,360	0	0	0	0	0
	要介護2	1	8	9	94,770	1	8	9	94,770	0	0	0	0	0
	要介護3	1	6	7	95,760	1	5	6	82,060	0	1	1	13,660	
	要介護4	1	5	6	82,060	1	5	6	82,060	0	0	0	0	0
要介護5	1	2	3	43,040	1	1	2	27,360	0	1	1	15,680		

3GK401130P001

3 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳								
						通常				月遅				
		男	女	合計		件数			請求額	件数			請求額	
						男	女	合計		男	女	合計		
R 1 / 9	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	11	26	37	446,010	11	24	35	416,650	0	2	2	29,360	
ページ合計		37	75	112	1,292,820	37	73	110	1,263,460	0	2	2	29,360	

3GK401130P001

4 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳							
						通常				月遅			
		男	女	合計		男	女	合計	請求額	男	女	合計	請求額
R 1/10	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	8	5	13	140,370	7	5	12	126,840	1	0	1	13,530
	要介護2	0	8	8	84,560	0	8	8	84,560	0	0	0	0
	要介護3	1	5	6	84,380	1	5	6	84,380	0	0	0	0
	要介護4	2	5	7	98,110	2	5	7	98,110	0	0	0	0
	要介護5	1	0	1	13,730	1	0	1	13,730	0	0	0	0
非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	12	23	35	421,150	11	23	34	407,620	1	0	1	13,530	
R 1/11	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	6	6	12	128,840	6	6	12	126,840	0	0	0	0
	要介護2	0	7	7	73,990	0	7	7	73,990	0	0	0	0
	要介護3	1	5	6	84,380	1	5	6	84,380	0	0	0	0
	要介護4	2	4	6	82,380	2	4	6	82,380	0	0	0	0
	要介護5	3	2	5	71,650	2	1	3	41,190	1	1	2	30,460
非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	12	24	36	441,240	11	23	34	410,780	1	1	2	30,460	
R 1/12	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護1	6	6	12	132,840	6	6	12	132,840	0	0	0	0
	要介護2	1	7	8	87,560	1	7	8	87,560	0	0	0	0
	要介護3	1	5	6	82,380	1	5	6	82,380	0	0	0	0
	要介護4	1	4	5	68,650	1	4	5	68,650	0	0	0	0
	要介護5	2	1	3	41,190	2	1	3	41,190	0	0	0	0

3GK401130P001

5 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳							
						通常				月遅			
		男	女	合計		男	女	合計	請求額	男	女	合計	請求額
R 1/12	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	11	23	34	412,620	11	23	34	412,620	0	0	0	
ページ合計		36	70	106	1,275,010	33	69	102	1,231,020	2	1	3	43,990

3GK401130P001

6 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳							
						通常			月遅				
		男	女	合計		件数			請求額	件数			請求額
						男	女	合計		男	女	合計	
R 2/ 1	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	5	5	10	105,700	5	5	10	105,700	0	0	0	0
	要介護2	1	7	8	84,560	1	7	8	84,560	0	0	0	0
	要介護3	1	5	6	82,380	1	5	6	82,380	0	0	0	0
	要介護4	1	4	5	68,650	1	4	5	68,650	0	0	0	0
	要介護5	2	1	3	41,190	2	1	3	41,190	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	22	32	382,480	10	22	32	382,480	0	0	0	0	
R 2/ 2	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	4	7	11	123,270	4	6	10	109,700	0	1	1	13,570
	要介護2	2	7	9	95,130	2	7	9	95,130	0	0	0	0
	要介護3	1	5	6	84,380	1	5	6	84,380	0	0	0	0
	要介護4	1	4	5	70,650	1	4	5	70,650	0	0	0	0
	要介護5	2	1	3	41,190	2	1	3	41,190	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	24	34	414,620	10	23	33	401,050	0	1	1	13,570	
R 2/ 3	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	4	8	12	132,840	4	8	12	132,840	0	0	0	0
	要介護2	3	7	10	111,700	3	7	10	111,700	0	0	0	0
	要介護3	1	4	5	68,650	1	4	5	68,650	0	0	0	0
	要介護4	1	3	4	54,920	1	3	4	54,920	0	0	0	0
	要介護5	1	1	2	27,460	1	1	2	27,460	0	0	0	0

3GK401130P001

7 / 8

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

令和 2年 4月18日

平成31年 4月 ~ 令和 2年 3月

居宅介護支援太陽の家

対象年月	要介護度	件数			請求額	内訳							
						通常			月遅				
		男	女	合計		件数			請求額	件数			請求額
						男	女	合計		男	女	合計	
R 2/ 3	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	10	23	33	395,570	10	23	33	395,570	0	0	0	0
ページ合計		30	69	99	1,192,670	30	68	98	1,179,100	0	1	1	13,570
総合計		141	288	429	5,056,710	138	284	422	4,956,110	3	4	7	100,600

3GK401130P001

8 / 8